

令和5年度第2回埼玉県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会開催概要

- 1 開催日時 令和6年3月1日（金） 13:30～15:00
- 2 開催場所 埼玉職業能力開発促進センター（別館2階 大教室）

3 主な議題

- (1) 令和5年度事業実施状況について
- (2) 令和6年度事業実施計画について
- (3) その他

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

(離職者訓練について)

- ・ 企業側のニーズや働く者のニーズが変わってきているとすれば、その変化を求めるスピードと、体制を整えるスピードがあまりに乖離しすぎると問題があるので、しっかり対応していただきたい。

(事業主支援について)

- ・ GXについては意識啓発が重要である。CO2の削減については中小企業も待たなしの対応を迫られている。そのため、生産性向上支援訓練はもとより、ポリテクセンター埼玉で実施している様々な訓練においても支援をお願いする。

(求職者支援訓練について)

- ・ 求職者支援訓練において、デジタル推進人材の育成・確保が課題となっており、労働局はじめ関係機関との連携の上進めていきたいとのことだが、各行政機関や経済団体、金融機関、IT関連企業が連携しながら面的支援を行っていくことが重要と考えている。今後とも広範な連携についての協力をお願いする。

(広報について)

- ・ 各種訓練制度について、商工会議所でも会員企業に対し周知を行っているが、現場で対応している経営指導員が訓練についての理解を深めることで、より効果が高まると考えられる。今後経営指導員向けに実施している研修の一環としてポリ

テクセンターの見学を行う事も検討していきたい。

- ・ 広報については一度で大成功というのは難しいと思うので、少しずつ見直しを行いながら改善していただきたい。

以 上

令和5年度第2回埼玉県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会 委員名簿（令和6年3月1日現在）

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (2名)	荒居 善雄 (会長)	埼玉大学理工学研究科 教授
	関根 正昌	株式会社埼玉新聞社 代表取締役社長
労働者代表 (3名)	大谷 誠一	日本労働組合総連合会埼玉県連合会 事務局長
	矢島 規雄	日本労働組合総連合会埼玉県連合会 副事務局長
	福島 里美	本田技研労働組合埼玉支部 執行委員
中小企業等代表 (4名)	廣澤 健一	一般社団法人埼玉県経営者協会 専務理事
	須藤 喜弘	埼玉県中小企業団体中央会 専務理事
	澤田 修	一般社団法人埼玉県商工会議所連合会 常務理事・事務局長
	岩田 英久	埼玉県商工会連合会 専務理事
行政機関 (4名)	溝口 悦子	埼玉労働局 職業安定部長
	植竹 眞生	埼玉県産業労働部 産業人材育成課長
	松尾 真介	さいたま市経済局商工観光部 労働政策課長
	柳澤 孝之	埼玉県職業能力開発協会 専務理事